

文理学部における授業用パソコンと推奨ネット環境について

コンピュータセンター
デジタル教育支援委員会
教務課

- 文理学部では、令和5年度は原則対面授業を実施します。対面授業には、教室において教員が対面授業をおこないつつ、Zoomなどを利用して遠隔参加が同時双方向型授業も含まれ、授業によっては、説明動画を閲覧するオンデマンド型授業もあり、授業形態はさまざまです。受講に際し、一般的な科目において求められるネット接続環境と、パソコンのスペック等について、以下に簡単に示します。自身の環境整備の参考にしてください。
- 学科や科目によっては、より高いスペックや、授業に必要なソフトウェアの導入などが求められることもあります。
- 以下の学科については、学科の指定に従って受講準備を進めてください。
地理学科，数学科，情報科学科

【ネット接続環境】

- 常時接続環境（光回線）を推奨します。
- モバイルルーターやスマートフォンなどのデータ通信契約の上限によっては、接続速度の制限がわかり、動画教材などの視聴が快適に行えない可能性があります。
- 例えば YouTube の動画教材の場合には、5Mbps が目安となります。

参考：[動画再生に関する問題のトラブルシューティング - パソコン - YouTube ヘルプ \(google.com\)](https://support.google.com/youtube/answer/9370723)

【パソコン】

- 持ち運ぶことを想定するならば、ノート型パソコン
- Web カメラ，マイク付きタイプ
- 無線 LAN あるいは家庭内の LAN に接続可能なタイプ
- OS: Windows 11 / Windows 10
 - 2023年4月時点での文理学部コンピュータ教室のOSはWindows 10です。
 - Windows 10のサポート期間は2025年10月までです。
 - WindowsでもARM版（例：Microsoft Surface Pro X）は非推奨です。
- スペック：
 - CPU: Windowsの場合、Core i5かそれより上位のCPUであれば、最新世代でなくても問題ありません。
 - メモリ: 8GB以上
 - ディスク: SSD ディスク容量: 256GB以上
- モニターの解像度: FHD 1920×1080 対応
- 外部モニターへの接続端子（HDMI やUSB-C からのアダプタ使用でも可）があると、自宅で大きなモニターに接続して作業できます。

【基本的なソフトウェアについて】

- (Microsoft) Office 365 が在学中は無料で利用できるのですが、個別にMicrosoft社のOffice製品の購入はしなくても可
 - Officeが入っている(プレインストール)パソコンを購入するとすぐに利用できて便利ですが、入学後に無料で使用できるOfficeダウンロード版と機能などが異なることに注意が必要です。《参考》「(Microsoft) Office 365」はMicrosoft社のワード、エクセル、パワーポイントなどが含まれます。
- 文理学部ではWebブラウザを利用した講義支援ツールとして教材配布、資料提示、テスト、課題の実施や提出などに利用するBlackboardでは、Google Chrome, Microsoft Edge, Mozilla Firefox, Apple Safariの最新バージョンおよび最新から2つ前までのバージョンまでのサポートとなりますので注意してください。

【問い合わせ先】

コンピュータセンター<chs.center@nihon-u.ac.jp>